

取組編 | REPORT 2023  
宮古信用金庫の  
現況

2022.4 ▶ 2023.3



ごあいさつ

2023年7月  
宮古信用金庫  
理事長 齋藤 浩司

皆様には平素より格別のお引立てを賜り、心より厚く御礼申し上げます。

宮古信用金庫の経営内容や取組みにつきまして、より一層ご理解いただくとともに、引き続きご利用いただけることを願ひまして、ディスクロージャー誌「宮古信用金庫の現況REPORT2023」を作成いたしましたので、ご高覧賜りますよう、ご案内申し上げます。

当金庫は、地域の人々の相互扶助の精神に基づいて設立された協同組織金融機関であり、地域と共生する使命共同体として、「地域社会の発展と豊かな暮らしづくりに貢献する」ことを基本理念に掲げるとともに「社会に対する貢献」、「調和ある経営」、「揺るぎなき基盤」、「誇り得る職場」の4項目を経営方針として定め、事業を運営しております。

当金庫では2021年4月から2026年3月までの5年間を実施期間とする中期経営計画「Active Plan2021」に取り組んでおります。本計画において「地域社会の発展に向けて、持続可能な経営体制及び経営基盤を構築する」を基本方針として、地域活性化への取組み推進、収益力強化と経営合理化の推進及び職場環境の整備と人材の育成・確保を経営目標に定めております。計画に掲げた経営目標に対して各種施策を設定し、着実に遂行するとともに、震災復興から発展にステージを移す地域経済の活性化に向けて役職員が一丸となってさまざまな取組みを実施してまいります。

2023年度は、昨年度に引き続き、宮古市の「商業活性化・賑わいづくり事業」の一環として、宮古市や宮古商工会議所等と連携して市内商業地域の振興を図ってまいります。また、防災定期預金「そなえ」の販売を通じて地域の防災力強化および防災意識醸成を後押しすることにより、安心して住み続けられる地域づくり・まちづくりを目指してまいります。

これからも地域になくてはならない金融機関であり続けるため、お客様のニーズや課題を的確にとらえ、適切な金融仲介機能を発揮するとともに、中小企業の発展並びに地域の皆様の繁栄に役職員一丸となり尽力してまいりますので、引き続き倍旧のご愛顧を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。



## プロフィール

創立	1927年9月22日
本店所在地	岩手県宮古市向町2番46号
電話番号	0193-62-1021
会員数	9,840人
出資金	5,288百万円
預金残高	66,946百万円
貸出金残高	27,741百万円
店舗数	6店舗
自己資本比率	48.47%
役職員数	73人

(2023年3月31日現在)

## 経営理念

当金庫は創業以来「地域社会の発展と豊かな暮らしづくりに貢献する」を基本理念として、地域経済の成長・発展とともに歩んでまいりました。

いつまでも、地域の皆様から「愛され」、「親しまれる」地域の金融機関として、健全経営に徹し、より良質な資金の供給とサービスの提供に努めてまいります。

## 経営方針

### 【基本方針】

国民大衆並びに中小企業者の地域金融機関としての使命に徹し、貯蓄の増強に努め、円滑なる金融を通じて地域経済の育成発展と生活の安定向上に貢献する。

### 1. 社会に対する貢献

社会の一員として常に感謝し、金融を通じて地域社会に奉仕する。

### 2. 調和ある経営

金庫は常に会員、一般取引者並びに役職員の利益を尊重し、その何れに対しても、公正で調和のとれた経営を行う。

### 3. 揺るぎなき基盤

創意と革新によって経営の安定と不断の発展を図り、揺るぎなき基盤を築くため、常に貯蓄の増強に努める。

### 4. 誇り得る職場

総和の精神を以て限りなき前進を図り、一生を賭して悔いのない誇り得る職場とする。

## シンボルマークについて



円は地域を、Mは宮古の頭文字とお客様・会員・役職員の結びつきをなぞらえ未来に向かって限りない躍進とフレッシュさを表現しております。

地域に根ざした金融機関として、皆様と共にいつまでもフレッシュに発展し続けることの願いを込めデザインされたもので、マリンプルーの色調はさわやかさと、明るさをイメージしております。

# 宮古信用金庫の現況 REPORT2023

## CONTENTS

宮古信用金庫と地域社会	3
2022年度決算ダイジェスト	4
当金庫の取組み	6
中小企業の経営の改善及び地域の活性化のための取組み	
地域貢献への取組み	
サービスの向上・改善に関する取組み	
役員・組織図	10
営業地区・店舗網	12
店舗ATM・店舗外ATMのご案内	13
信金中央金庫	14

信用金庫法施行規則第132条及び第133条並びに金融庁告示による開示項目等については、別冊“宮古信用金庫の現況 REPORT2023「資料編」”をご覧ください。

“宮古信用金庫の現況 REPORT2023「資料編」”は宮古信用金庫ホームページにて公開しております。パソコンやスマートフォンなどでご覧いただけます。

○当金庫のウェブサイト

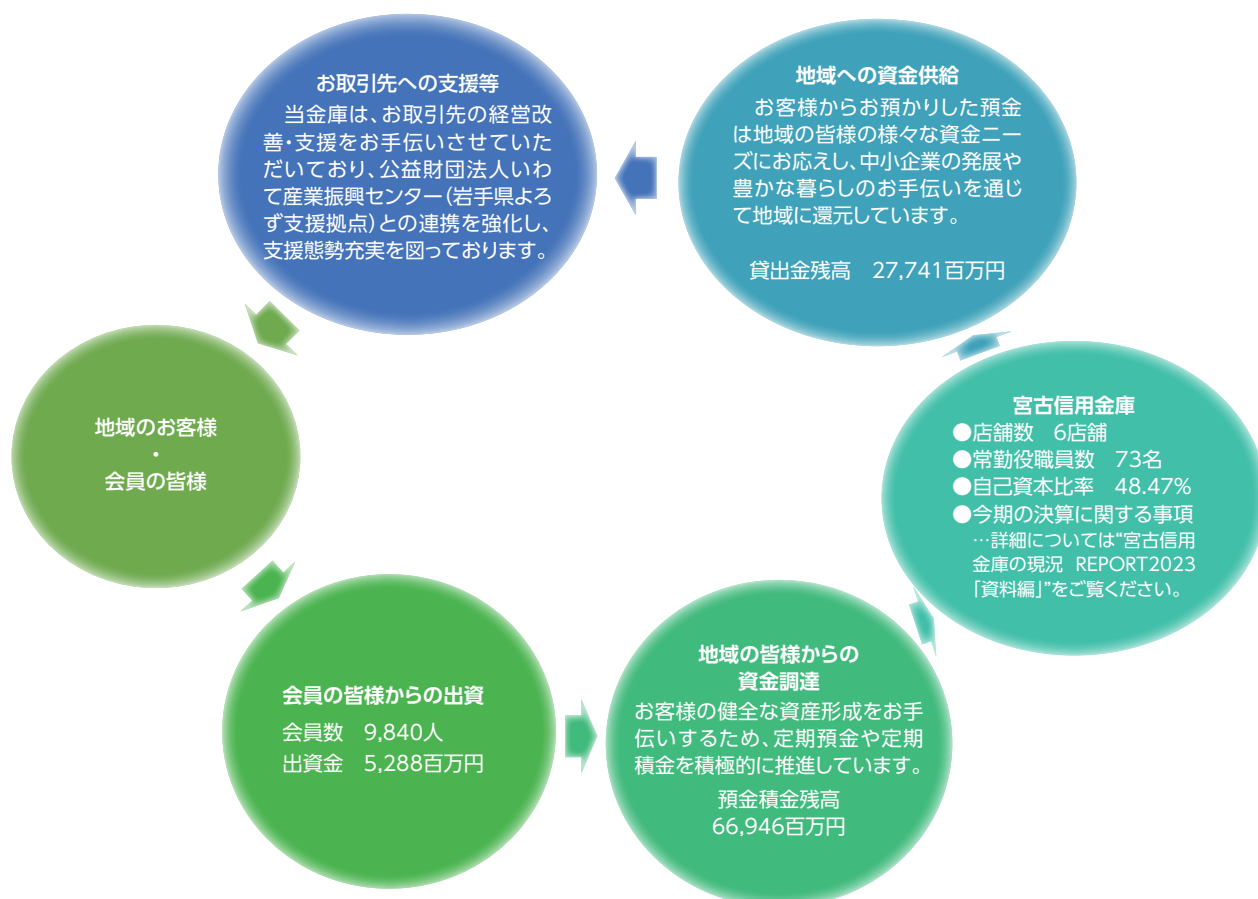
【 <http://www.miyashin.jp/> 】



## 宮古信用金庫と地域社会

宮古信用金庫は、創業以来「地域社会の発展と豊かな暮らしづくりに貢献する」ことを基本理念としております。そして「国民大衆並びに中小企業者の地域金融機関としての使命に徹し、貯蓄の増強に努め、円滑なる金融を通じて地域経済の育成発展と生活の安定向上に貢献する。」ことを経営方針とし、地域に根ざした事業活動に努めております。

当金庫は、三陸沿岸地域の復興並びに経済活性化に向けた取組みに尽力し、地域になくてはならない金融機関として、皆様とともに頑張っております。



### 信用金庫の役割について

信用金庫は、地域の皆様による協同組織（会員制度）の地域金融機関であり、お預かりしたお金は地元の実業家や個人の方々にご利用いただいております。会員や利用者の利益を優先し、地域に貢献することを使命としており、次のような特色を持っています。

#### 1. 協同組織金融機関

地域の方々に会員・利用者になっていただき、お互いが一体となって地域の繁栄を図る会員制度による協同組織の金融機関です。（銀行のように株式会社ではありません）

#### 2. 中小企業専門金融機関

従業員300人以下または資本金9億円以下の事業者と個人の方々の専門金融機関です。（大企業にはご融資できません）

#### 3. 地域専門金融機関

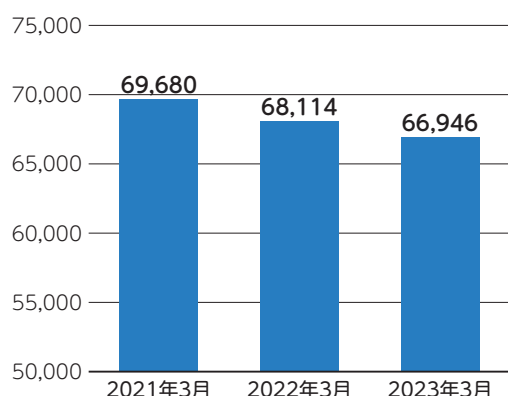
営業地域が定められている地域専門金融機関です。（営業地域外の方にはご融資できません）

このように信用金庫は地域の方々とともに発展していく、より地域性・公共性の高い金融機関であるといえます。

# 2022年度決算ダイジェスト

## 預金の状況

(単位:百万円)

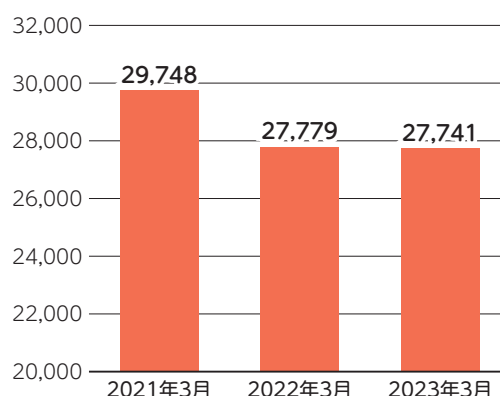


2023年3月末の預金積金残高は、個人預金が前期末比355百万円減少、法人預金は同813百万円減少した結果、全体で同1,168百万円減少の66,946百万円となりました。

当金庫では、お客様の着実な資産形成を応援するため各種預金商品を取り揃えております。

## 貸出金の状況

(単位:百万円)

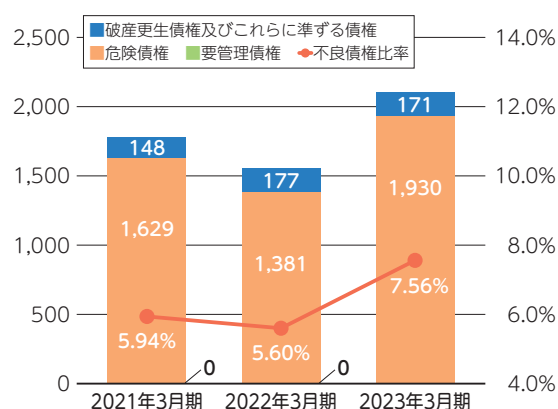


2023年3月末の貸出金残高は、個人向け貸出が横ばいであったものの、法人向けは不動産業、製造業および建設業を中心に前期末比1,096百万円減少しました。一方で地方公共団体向け貸出金は同1,060百万円増加した結果、全体で同38百万円減少の27,741百万円となりました。

当金庫では、地域の中小事業者や個人のお客様の様々な資金ニーズに幅広く対応するため各種融資商品を取り揃えております。

## 不良債権の状況 (金融再生法開示債権)

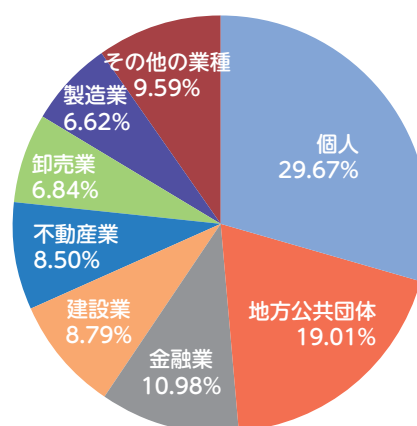
(単位:百万円)



不良債権残高は、危険債権が前期比549百万円増加し、全体で同542百万円増加の2,101百万円となりました。不良債権比率は、同1.96ポイント上昇の7.56%となりました。

当金庫では(株)東日本大震災事業者再生支援機構等の外部機関と連携しながら積極的に事業再生等の支援に取り組んでおります。

## 貸出金業種別内訳



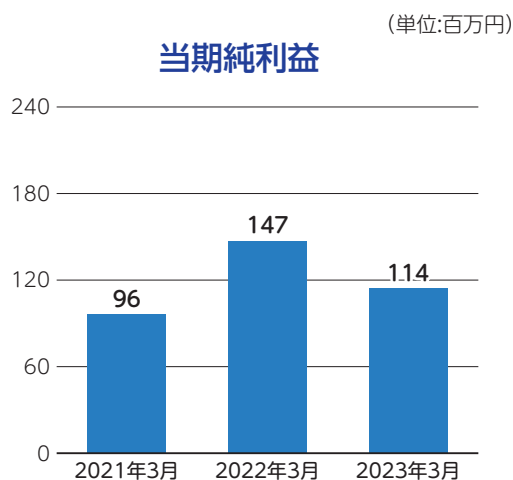
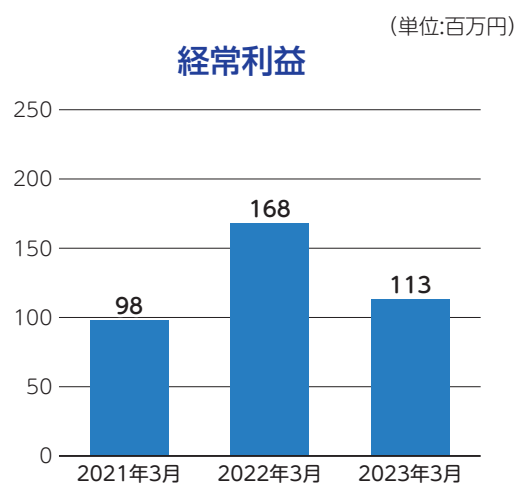
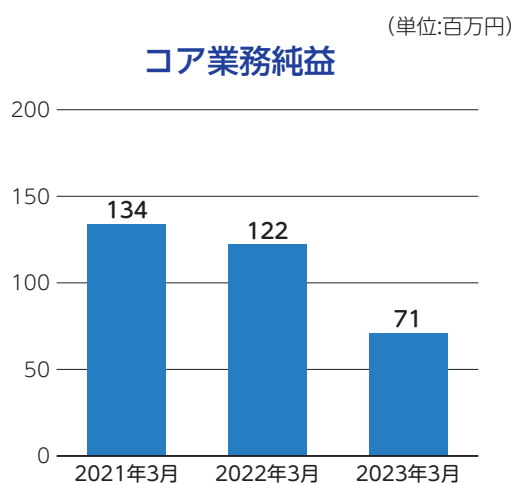
当金庫では、地域の皆様の資金ニーズに幅広く対応し、特定の業種に融資が偏ることのないよう、貸出先の業種分散に努めております。

また、大口融資に偏ることなく、多くのお客様にご利用いただけるよう、小口多数を原則とした融資を心掛けております。

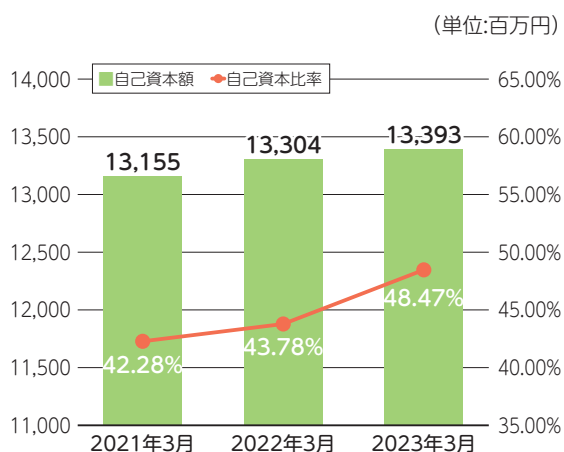


## 収益の状況

収益は、貸出金利回りの低下に伴い、コア業務純益は前期比51百万円減少の71百万円となりました。また、臨時損益を加算した経常利益は同55百万円減少の113百万円、当期純利益は同33百万円減少の114百万円となりました。



## 自己資本の状況



自己資本比率は、運用している資産等のリスクに対する自己資本の割合で、金融機関の健全性や安全性を示す重要な指標のひとつです。

自己資本は、2022年度も安定的な内部留保の積み上げによって、前期末比89百万円増加の13,393百万円となりました。自己資本比率は同4.69ポイント上昇の48.47%となり、国内基準の4%を大きく上回る水準を維持しています。

## 当金庫の取組み

### 中小企業の経営の改善及び地域の活性化のための取組み

#### 1. 中小企業の経営支援に関する取組み方針

当金庫は、地域の中小企業及び個人のお客様に必要な資金を安定的に供給し、地域経済の発展に寄与するため、地域金融の円滑化に全力を傾注し取り組んでまいります。

#### 2. 中小企業の経営支援に関する態勢整備

当金庫は、お客様へのきめ細やかな経営改善支援を行うため、本部に「総合支援部」を設置し、金融円滑化に向けた態勢整備に努めております。また、職員を対象とした「目利き能力」（お客様の事業価値を見極める能力）を向上させるため、外部研修への参加、中小企業者を対象としたセミナー等を実施しております。

#### 3. 中小企業の経営支援に関する取組み状況

### ■創業・新事業開拓支援に関する取組み

#### ▶外部機関との連携による支援

当金庫は、営業店と総合支援部が連携し、新規創業や新たな事業分野の開拓を目指す事業者に対して、経営相談、指導・助言、セミナーの開催および経営情報の提供等、事業者が抱える悩みや課題等を解決するための支援の取組みを積極的に行っており、この取組みの実効性を高めるため、岩手県信用保証協会および商工会議所等の外部機関との連携強化を図っております。中小企業診断士による新規創業計画策定支援や岩手県信用保証協会の専門家派遣制度を利用する等、外部の専門的な知見、ノウハウおよび機能を積極的に活用しており、2023年3月末現在における専門家派遣実績は、61件となっております。

#### ▶創業等事業者向け商品の提供

当金庫では、新規創業等を目指す事業者に対する資金供給手段として、岩手県の制度融資「いわて起業家育成資金」を活用しております。

#### ▶創業スクールへの講師派遣

また、2022年7月には宮古商工会議所が主催する「創業スクール」において、創業希望者に対して、当金庫職員が講師として創業後の金融機関との取引方法や具体的な支援事例等について講義を行い、創業に向け参考となる情報を提供しております。

### ■販路開拓・拡大等支援の取組み

#### ▶各種ビジネスフェア・商談会への出展、参加支援

当金庫は、お取引先の新たな販路や仕入先の開拓・拡大及び事業の拡大等を支援するための取組みとして、信用金庫業界の全国ネットワークを活用して開催されるビジネスフェア等への出展機会をお取引先に紹介・提供しております。

ビジネスフェア・商談会名	実施時期	主催	参加企業数
さいしん特産品オンラインショップ	5月	埼玉縣信用金庫	1社
ビジネスマッチ東北2022秋	11月	東北地区 信用金庫協会	6社
さいしん特産品オンラインショップ	11～2月	埼玉縣信用金庫	1社
計			8社



「ビジネスマッチ東北2022秋」主催：東北地区信用金庫協会ほか（2022.11.10 会場：仙台 夢メッセみやぎ）

## ■経営改善支援

### ▶岩手産業復興機構及び株式会社東日本大震災事業者再生支援機構の活用

当金庫は、営業店と総合支援部経営相談課が連携し、岩手産業復興機構及び株式会社東日本大震災事業者再生支援機構等を活用した先や貸付条件の変更先等、経営改善が必要であると判断したお取引先に対して、定期的な訪問活動等を通じた経営実態の把握、経営改善に係る継続的な指導・助言等を行っております。

### ▶株式会社商工組合中央金庫と「事業再生・経営改善支援に関する業務協力契約」を締結

2021年9月1日に当金庫と株式会社商工組合中央金庫は中小企業へのソリューション提供を強化する為、「事業再生・経営改善支援に関する業務協力契約」を締結しました。本契約により、地域産業や雇用を担う中小企業に対して、事業再生や経営改善支援の分野で両機関の連携を一層深め、協調して中小企業の企業価値向上をサポートしてまいります。

### ▶宮古信用金庫若手経営者会「みやしんNext」の運営

宮古の次世代を担う若手経営者や後継者の方々を支援するため、若手経営者組織「みやしんNext」の運営を行っております。新しい時代の経営環境に適応するよう、経営ノウハウの習得に役立つ各種研修のほか、会員相互の交流を活性化するための異業種交流会を開催しています。2022年度は新型コロナウイルス感染症拡大を受け開催を断念しましたが、これまで様々な専門家を招聘した研修会・セミナーを計19回開催しております。2013年1月の発足以来、2023年3月末現在の会員数は74社を数え、今後も地域の将来を担う、若手経営者の経営力向上と事業拡大に向けた支援を継続してまいります。



### ▶「みやしんパートナーズ制度」の活用

お取引先の経営にとって有意義な情報を効果的に周知するべく2021年12月に「みやしんパートナーズ制度」を開始しております。当該制度に登録したお取引先に対して当金庫の商品や連携先の各種サービス、補助金等に係る情報等をメールにて発信するものであり、2023年3月末現在の登録数は160件以上となっております。経営支援に資する各種商品・サービスの周知および利用促進に努めてまいります。

## ■合同相談会の開催

### ▶「岩手県よろず支援拠点」と連携

2015年2月より、公益財団法人いわて産業振興センター内に設置されている「岩手県よろず支援拠点」と連携し、お取引先の個別合同相談会を当金庫にて定期的で開催しております。

	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
合同相談会 開催回数	15回	15回	18回	18回	17回	15回	12回	12回
相談者（事業者）数	26先	23先	29先	38先	26先	39先	23先	23先
のべ相談者（事業者）数	49先	46先	51先	60先	44先	53先	30先	39先

## ■経営者保証に関するガイドラインの活用状況

### ▶「経営者保証に関するガイドライン」への取組み

当金庫では、「経営者保証に関するガイドライン」の趣旨や内容を十分に踏まえ、お客様からのお借入れや保証債務整理の相談を受けた際に真摯に対応するための態勢を整備しています。また、経営者保証の必要性については、お客さまとの丁寧な対話により、法人と経営者の関係性や財務状況等の状況を把握し、同ガイドラインの記載内容を踏まえて十分に検討するなど、適切な対応に努めています。

	2020年度	2021年度	2022年度
新規に無保証で融資した件数	110件	39件	62件
新規融資に占める経営者保証に依存しない融資の割合	13.69%	11.30%	15.23%
保証契約を解除した件数	0件	0件	0件
経営者保証に関するガイドラインに基づく保証債務整理の成立件数 (当金庫をメイン金融機関として実施したものに限り)	0件	0件	0件



## 地域貢献への取組み

### ■防災定期預金「そなえ」取扱いに伴う、防災用品の寄付

当金庫は、地域の防災力向上と地域住民の防災意識醸成による安心して住み続けられるまちづくりを目指し、2021年度から防災定期預金「そなえ」の販売を行っております。当該定期預金は預入額の0.02%相当額にあたる防災用品を当金庫が寄付するものであり、2022年度は防災用テントを釜石商工会議所様へ寄贈いたしました。

当金庫は今後も、地域の防災力向上など地域支援に係る活動を継続してまいります。



### ■『子どもたちによる絵画展』の開催

当金庫は、東日本大震災復興支援プロジェクトとして発足した「東北、夢の桜街道運動」に参加し、「桜の絵画展示・コンクール」を開催してまいりましたが、2021年9月をもって同運動は終了となりました。2022年度からは『子どもたちによる絵画展』と名称を変更し、観光振興・地域づくり運動を応援するべく取組みを継続することといたしました。

第1回目となる2022年度は、2022年7月に就航した遊覧船「宮古うみねこ丸」を題材とし、宮古市立鎌ヶ崎小学校（3年生：19名）にご参加いただき、写生会を実施。その後、地域の皆様にご覧いただけるよう『子どもたちによる絵画展』を開催し、たくさんの方に足をお運びいただきました。



### ■『よい仕事おこしネットワーク』と宮古市の地域連携プロジェクト

当金庫を含む全国の信用金庫が協賛する『よい仕事おこしネットワーク（事務局：城南信用金庫）』と宮古市は、2022年10月8日に包括的連携に関する協定を締結し、地域連携プロジェクトの一環として、宮古市の特産品である「川井赤しそ（片面紫蘇）」のクラフトビールの醸造を決定しました。

2023年1月には、よい仕事おこしプラザ（東京都大田区）にて「紫蘇ビール仕込み式」を行い、2023年3月には宮古市市民交流センターにてく川井赤しそ「ペリエール」のお披露目式を行いました。完成した「ペリエール」は、道の駅やまびこ館（岩手県宮古市）にて150本の限定販売をいたしました。また、宮古市のふるさと納税の返礼品にも採用されております。



## ■ マネースクール・キャリア教育への講師派遣

当金庫は、金融や信用金庫の役割への理解を深めてもらうことを目的として、営業区域内の学校を対象にマネースクールへの講師派遣やキャリア教育等へ参加、職場体験の受け入れ等を行っております。



## サービスの向上・改善に関する取組み

### 相続手続き共通化への加入

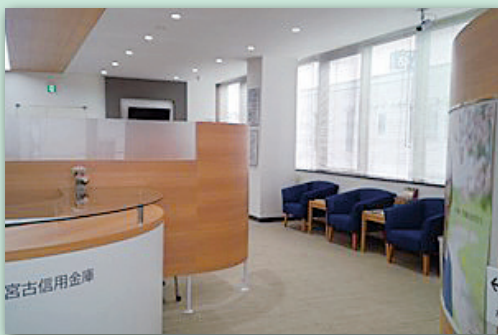
金融機関における相続手続きは、煩雑であるうえ、各金融機関毎に提出する書類や書式に違いがあるため、お客さまへのご負担が課題となっております。こうしたご負担を軽減し、利便性を向上するため、当金庫を含めた岩手県信用金庫協会の会員6信用金庫は、2021年10月1日に取扱いを開始した岩手県に本店を置く株式会社岩手銀行、株式会社北日本銀行、株式会社東北銀行の三行による相続手続き共通化に加入いたしました。

当金庫は、今後とも顧客サービスの向上に一層努めてまいります。

### 相談業務の拡充

お客様の利便性向上のため、駅前支店2階に「みやしん駅前相談プラザ」を開設しております。事業性資金や住宅ローンなどのお借入れに関する相談のほか、年金、相続、資産運用など、生活に関わる様々なご相談に広く対応しております。また、被災店舗である山田支店におきましても、2017年4月の新設・移転を契機に「みやしん山田相談プラザ」を併設し営業しております。

#### みやしん駅前相談プラザ（駅前支店2階）



営業時間 平日9時～17時

#### みやしん山田相談プラザ（山田支店内）



営業時間 平日9時～15時

### 通帳繰越機能を全ATMに設置

当金庫の全てのATMに通帳繰越機能を設置。営業時間帯に店舗へ来られないお客様も、休日を含めATM稼働時間帯に通帳繰越しが可能となっております。



### しんきん通帳アプリの提供

普通預金口座（総合口座を含む。）のキャッシュカードをお持ちの個人のお客様が、無料でご利用いただけるスマートフォン専用アプリです。

保有口座を最大5口座まで登録でき、直近10回分の取引明細が確認できます。

なお、同アプリから通帳レス口座への切替もできます。





## 役員・組織図

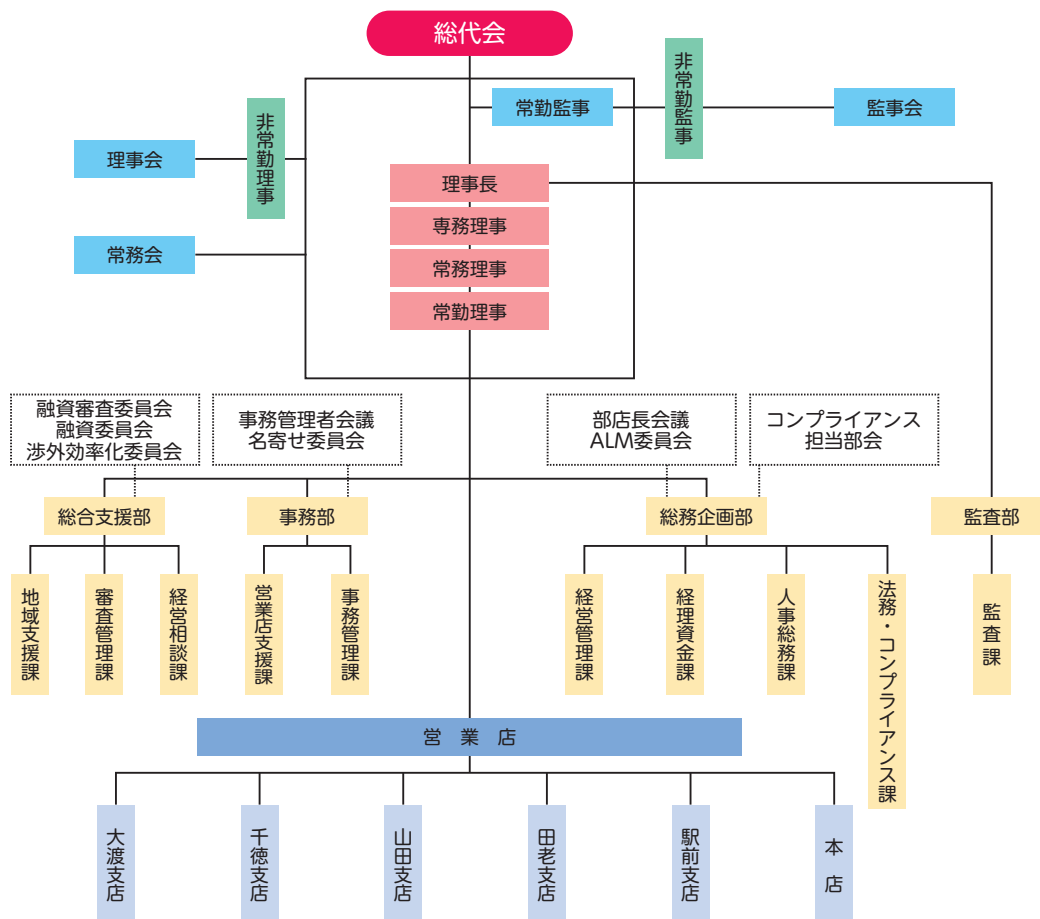
【役員一覧】（2023年7月末現在）



<後列>	非常勤監事 田代 純（※2）	非常勤監事 田澤 豊	常勤監事 中崎 則男	常勤理事 鳥居 義典	常勤理事 高島 悟
<前列>	非常勤理事 由濱 清人	専務理事（代表理事） 安達 暁彦	理事長（代表理事） 齋藤 浩司	常務理事（代表理事） 野澤 富士夫	非常勤理事 木村 渡（※1）

※1 理事 木村渡は信用金庫業界の「総代会の機能向上策等に関する業界申し合わせ」に基づく職員外理事です。  
 ※2 監事 田代純は、信用金庫法第32条第5項に定める員外監事です。

【業務組織図】（2023年7月末現在）



## 【職員数・会員数・出資金】

### 【職員数】

	2018年度 (2019年3月末)	2019年度 (2020年3月末)	2020年度 (2021年3月末)	2021年度 (2022年3月末)	2022年度 (2023年3月末)
職員数	73人	68人	72人	75人	67人
（うち男性職員）	(44人)	(38人)	(37人)	(36人)	(30人)
（うち女性職員）	(29人)	(30人)	(35人)	(39人)	(37人)
平均年齢	41歳8ヵ月	39歳8ヵ月	38歳5ヵ月	37歳7ヵ月	39歳0ヵ月
平均勤続年数	17年9ヵ月	16年9ヵ月	17年7ヵ月	16年1ヵ月	15年7ヵ月

### 【会員数】

	2018年度 (2019年3月末)	2019年度 (2020年3月末)	2020年度 (2021年3月末)	2021年度 (2022年3月末)	2022年度 (2023年3月末)
個人	9,447	9,343	9,261	9,275	9,107
法人	731	735	738	736	733
合計	10,178	10,078	9,999	10,011	9,840

### 【出資金・配当率】

	2018年度 (2019年3月末)	2019年度 (2020年3月末)	2020年度 (2021年3月末)	2021年度 (2022年3月末)	2022年度 (2023年3月末)
出資金	5,309,957千円	5,304,312千円	5,299,529千円	5,295,169千円	5,288,167千円
配当率（普通出資）	1.00%	1.00%	1.00%	1.00%	1.00%
（優先出資）	0.00%	0.01%	0.00%	0.00%	0.01%

## 【人材育成】

### 人材育成の強化

お客様への提案力強化、サービス向上のほか将来の信用金庫経営を担う人材のマネジメント力の強化に向けて、研修や勉強会を積極的に行っております。

### 新入職員の教育訓練担当者制度

2019年度から新入職員への細やかなサポート及びモチベーション・業務スキルの向上を図るため「新入職員の教育訓練担当者制度」を導入しております。年齢の近い先輩職員が良き相談者として、新入職員の業務への不安を取り除けるよう取り組んでおります。

### 職員提案制度

当金庫は業務全般に対して、職員からの建設的な提案を奨励することにより、職員の業務参画意識を高めるとともに、業務の改善及び顧客サービスの向上を図ることを目的として職員提案制度を導入しております。

当金庫の業務運営やルール等の改善に特に貢献した提案が行われた場合は、表彰も行われます。

### 資格取得の奨励

当金庫は、コンサルティング機能の発揮や目利き力強化に向けた人材の育成を図るため、外部機関が主催する研修やセミナー等に職員を参加させるとともに、企業の財務分析等をテーマとした庫内研修、各種通信講座や資格試験の受検を奨励しております。また、ファイナンシャルプランナー等の公的資格のほか、金融に関する資格・試験等の取得も奨励しております。

#### 【当金庫職員の主な保有資格】

2級ファイナンシャル・プランニング技能士、3級ファイナンシャル・プランニング技能士、宅地建物取引士、金融窓口サービス技能士、金融AMLオフィサー 等





# 営業地区・店舗網

(2023年7月末現在)

当金庫は、宮古市・釜石市・下閉伊郡全域・上閉伊郡大槌町を事業区域として、地元の中小企業者や個人が会員となって、お互いに助け合い、お互いに発展していくことを共通の理念として運営されている相互扶助型の金融機関です。

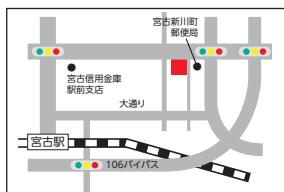
地元のお客様からお預かりした大切な預金は、地元で資金を必要とするお客様に融資をし、事業や生活の繁栄のお手伝いをするとともに、地域社会の一員として地元の中小企業や住民との強い絆とネットワークを形成し、地域経済の持続的発展に努めております。

## 営業地区一覧

- 岩手県宮古市
- 釜石市
- 下閉伊郡山田町
- 岩泉町
- 田野畑村
- 普代村
- 上閉伊郡大槌町

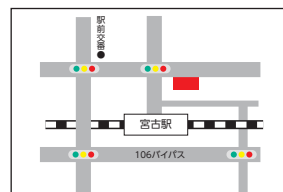


## 本部・本店



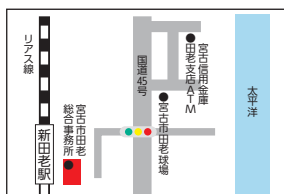
〒027-0082 宮古市向町2-46  
 本店 TEL 0193-62-1021 FAX 0193-64-4430  
 本部 TEL 0193-62-2400 FAX 0193-63-2500  
 ・スポーツくじ払出し業務取扱店

## 駅前支店・みやしん駅前相談プラザ



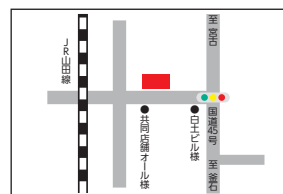
〒027-0084 宮古市末広町7-26  
 駅前支店 TEL 0193-62-5634 FAX 0193-62-5636  
 相談プラザ (2階) TEL 0193-62-5633 FAX 0193-64-5131

## 田老支店



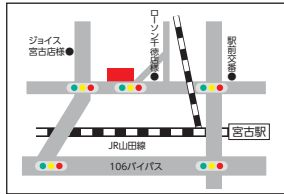
〒027-0307 宮古市田老1丁目3-4  
 (宮古市田老総合事務所庁舎内)  
 田老支店 TEL 0193-87-2555 FAX 0193-87-2556

## 山田支店・みやしん山田相談プラザ



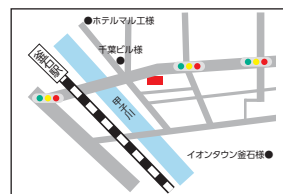
〒028-1332 下閉伊郡山田町中央町8-20  
 山田支店 TEL 0193-82-2455 FAX 0193-82-2116  
 (相談プラザの電話・FAX番号は、山田支店と同一です。)

## 千徳支店



〒027-0054 宮古市太田1丁目3-3  
 千徳支店 TEL 0193-63-1311 FAX 0193-63-1312

## 大渡支店



〒026-0025 釜石市大渡町1丁目1-4  
 大渡支店 TEL 0193-22-1405 FAX 0193-24-2109  
 ・スポーツくじ払出し業務取扱店

## 店舗ATM・店舗外ATMのご案内

### ○店舗ATM取扱時間

店舗名	所在地	電話番号/FAX	平日	土曜日	日曜・祝日
本店	〒027-0082 宮古市向町2-46 ・スポーツくじ払出し業務取扱店	TEL 0193-62-1021 FAX 0193-64-4430	8:00~20:00	9:00~18:00	9:00~18:00
駅前支店	〒027-0084 宮古市末広町7-26	TEL 0193-62-5634 FAX 0193-62-5636	8:00~20:00	9:00~18:00	9:00~18:00
みやしん駅前相談プラザ	駅前支店2階	TEL 0193-62-5633 FAX 0193-64-5131	営業時間 9:00~17:00		
田老支店	〒027-0307 宮古市田老1丁目3-4 (宮古市田老総合事務所内、 ATM設置:道の駅たろう敷 地内)	TEL 0193-87-2555 FAX 0193-87-2556	8:00~20:00	9:00~18:00	9:00~18:00
山田支店	〒028-1332 下閉伊郡山田町中央町8-20	TEL 0193-82-2455 FAX 0193-82-2116	8:00~20:00	9:00~18:00	9:00~18:00
千徳支店	〒027-0054 宮古市太田1丁目3-3	TEL 0193-63-1311 FAX 0193-63-1312	8:00~20:00	9:00~18:00	9:00~18:00
大渡支店	〒026-0025 釜石市大渡町1丁目1-4 ・スポーツくじ払出し業務取扱店	TEL 0193-22-1405 FAX 0193-24-2109	8:00~20:00	9:00~18:00	9:00~18:00

### ○店舗外ATMコーナー（共同含む）

店外自動機出張所名	平日	土曜日	日曜・祝日
西町出張所	8:00~20:00	9:00~18:00	9:00~18:00
河南出張所	8:00~20:00	9:00~18:00	9:00~18:00
みなみ出張所	9:00~20:00	9:00~18:00	9:00~18:00
佐原出張所	9:00~18:00	9:00~18:00	9:00~18:00
マリンコープドラ出張所（宮古市小山田） ※毎月1日と15日は9:00~20:00	10:00~20:00	10:00~20:00	9:00~20:00
シーサイドタウンマスト出張所（大槌町）	9:00~18:00	9:00~18:00	9:00~18:00



### しんきん ゼロネットサービス

信用金庫のキャッシュカードは、全国の信用金庫が所有する自動機（ATM・CD）で、利用手数料が無料です

《ゼロネットサービスタイム》

●平日 8:45~18:00 お引出・お預け入れ



※上記以外の時間帯および土・日・祝祭日のATMのご利用には所定の手数料が必要です。  
※本サービスの対象とならない信用金庫ATMが一部ございます。



# 信金中央金庫

～信用金庫のセントラルバンク～

SCB

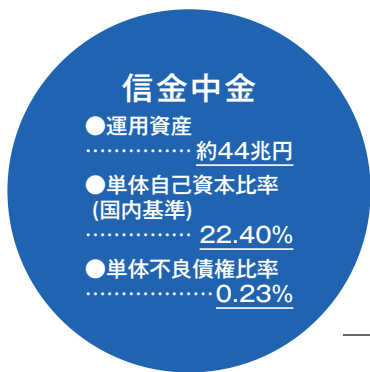
Shinkin Central Bank

信金中央金庫（信金中金）は、信用金庫の出資によって設立された協同組織の金融機関であり、全国の信用金庫を会員とする「信用金庫のセントラルバンク」として1950年に設立されました。

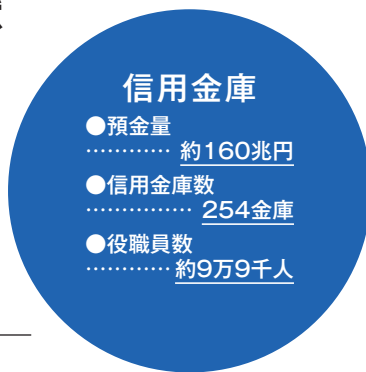
信金中金は、信用金庫の業務や経営にかかるサポートのほか、信用金庫業界の資金運用機能などを有しております。

信金中金の2023年3月末現在の資金量は、信用金庫から預けられた資金と金融債を発行して調達した資金等を合わせて約36兆円にのぼっています。信金中金は、わが国有数の規模を有する金融機関であり、数少ない金融債発行機関でもあります。

## 地域金融に貢献



上記計数は、2023年3月末現在

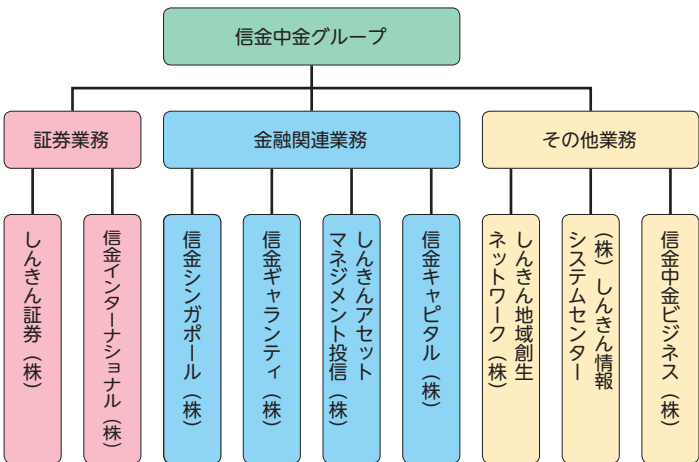


上記計数は、2023年3月末現在

### 強固なネットワーク

信用金庫の業務にかかるサポート	信用金庫の経営にかかるサポート	信用金庫業界の資金運用
<ul style="list-style-type: none"> <li>・中小企業のビジネスマッチングや海外展開のサポート</li> <li>・個人の資産形成や相続にかかる業務のサポート</li> <li>・地域創生やフィンテックの活用など</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・信用金庫向け金融商品の提供</li> <li>・信用金庫の資金運用・リスク管理のサポート</li> <li>・信用金庫の業務効率化のサポート</li> <li>・信用金庫の経営課題の解決サポート</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・信用金庫から預け入れた預金や金融債を発行して調達した資金を国内外の金融商品や事業会社などへの貸出により運用</li> </ul>

## 総合力で地域金融をバックアップ



## 邦銀トップクラスの格付

格付機関	長期格付
ムーディーズ(Moody's)	A1
S&Pグローバル・レーティング(S&P)	A
格付投資情報センター(R&I)	A+
日本格付研究所(JCR)	AA

2023年3月末現在



MIYAKO SHINKIN

〒027-0082  
岩手県宮古市向町 2-46  
TEL : 0193-62-1021  
FAX : 0193-64-4430  
<http://www.miyashin.jp/>

**UD FONT**

見やすいユニバーサルデザイン  
フォントを採用しています。